

2021 年度第 2 期卒後フォローアップ研修プログラムの研修前後および 講義・実習前後の Web 質問票調査結果

稲垣 幸司, 北村 優依, 増田 麻里, 大矢 幸慧, 上田 裕子, 後藤 君江, 原山 裕子,
佐藤 厚子, 八柳 春菜, 高阪 利美, 相原 喜子, 渥美 信子, 犬飼 順子

対象および方法

2021 年度第 2 期卒後フォローアップ研修プログラムに参加した研修生 16 名に、2021 年 12 月 5 日から 2021 年 12 月 24 日に開講した研修前後および各講義・実習前後に Web 質問票調査を行った。

研修内容は、新型コロナウイルス感染症の影響による歯科衛生士養成校での実習不足を補うため、臨床の現場で必要とされる基本的な知識（講義 1 日）と技術（実習 2 日間）を学び、愛知学院大学歯学部付属病院での臨地実習（1 日）に参加する、全 4 日間の研修プログラム（全て必修）である。なお、講義は、「歯科衛生士としての基本姿勢」、「歯周基本治療時に見逃してはいけない基本知識」、「現代詩改良の動向、保険診療と診療報酬」、「歯科衛生過程」の 4 科目とした。

臨地実習については、口腔衛生科、歯周病科、歯内治療科、小児・障害者歯科、言語治療外来の 4 つの見学科のうち、研修生が選択して見学できるものとした。

研修前の調査項目は、研修に対する期待度、重要度および自信度の 3 項目に加えて、出身学校、出身学校所在地、現在の居住地、年齢、日本歯科衛生士会の会員歴、研修の認知媒体および参加理由の計 10 項目である。研修後では、研修に対する満足度、重要度、自信度の 3 項目に加えて、習得度、理解度、プログラムの概要に沿っているか、難易度、期間や回数の適切性、臨床で実施するか、臨床で役立つか、今後も参加したいか、誰かに勧めたいかの計 13 項目である（表 1）。

次に、講義および実習前の調査項目は、授業・実習に対する期待度、重要度および自信度の 3 項目である。講義、実習後では、講義・実習に対する満足度、重要度、自信度、習得度、理解度、プログラムの概要に沿っているか、難易度、研修時間の適切性、臨床で実施するか、臨床で役立つか、今後も参加したいかおよび誰かに勧めたいかの計 12 項目である（表 2）。附属病院での臨地実習前の質問内容は、各見学科に対する期待度、重要度、自信度の 3 項目である。実習後では、各見学科に対する満足度、自信度、見学科の選択は適当

表 1 調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
研修前
出身学校
出身学校所在地
現在の居住地
年齢
日本歯科衛生士会の会員歴
研修の認知媒体
参加理由
研修後
習得度
理解度
プログラムの概要に沿っているか
難易度
期間や回数の適切性
臨床で実施するか
臨床で役立つか
今後も参加したいか
誰かに勧めたいか

* 研修前後で評価した。

表 2 卒後フォローアップ研修（講義・実習）調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
習得度
理解度
プログラムの概要に沿っているか
難易度
研修時間の適切性
臨床で実施するか
臨床で役立つか
今後も参加したいか
誰かに勧めたいか

* 授業・実習前後で評価した。

であったか、習得度、理解度、難易度、研修時間の適切性、今後の業務で役立つか、臨床で実施するかの計 10 項目である（表 3）。また、期待度・満足度、重要度および自信度の 3 項目については、いずれも、1～10 点の尺度を用いて 10 段階で尺度化し、研修前後、各講義・実習前後で比較検討した。

表3 卒後フォローアップ研修（臨地実習）調査項目

調査項目
期待度・満足度*
重要度*
自信度*
見学科の選択は適当だったか
習得度
理解度
難易度
研修時間の適切性
今後の業務に役立つか
臨床で実施するか

*実習前後で評価した。

統計解析は、非正規分布のためノンパラメトリック検定を行った。満足度、重要度および自信度の研修前後の比較には Wilcoxon の符号付き順位検定を用いた (SPSS 28.0, IBM Corp, Armonk, NY, USA)。いずれも有意水準 5% 未満を有意差ありと判定した。なお、本研究は、愛知学院大学短期大学部倫理委員会（承認番号 20-009）の承認を得て行った。

結果

1. 研修前後の Web 質問票調査結果

質問票調査は、研修前 16 名、研修後 15 名（回収率

93.8%）から回答を得、研修前後の比較は、未回答者 1 名（理由：不明）を除く 15 名を解析対象とした。

1) 研修生の属性（表 4）

(1) 出身学校

愛知県内の歯科衛生士養成校（7 名（43.8%））が最も多く、次いで、愛知学院大学（短期大学部 4 名（25.0%））、岐阜県内の歯科衛生士養成校（3 名（18.8%））、東海三県以外の歯科衛生士養成校（2 名（12.5%））であった。

(2) 出身学校所在地

愛知県（11 名（68.8%））が最も多く、次いで、岐阜県 3 名（18.8%）で、愛知県・岐阜県以外の中部地方（1 名（6.3%））、中国・四国地方（1 名（6.3%））であった。

(3) 現在の居住地

愛知県（13 名（81.3%））が最も多く、次いで、岐阜県（3 名（18.8%））で、すべて東海 3 県在住者が占めた。

(4) 年齢

20 歳代（12 名（75.0%））が最も多く、次いで、40 歳代（2 名（12.5%））、30 歳代（1 名（6.3%））、50 歳

表4 研修生の属性

回答数 (%)		16 (100.0)
1) 出身学校 (%)	愛知学院大学短期大学部	4 (25.0)
	その他【愛知県内】の歯科衛生士養成校	7 (43.8)
	その他【東海三県以外】の歯科衛生士養成校	2 (12.5)
	その他【岐阜県内】の歯科衛生士養成校	3 (18.8)
2) 出身学校所在地 (%)	愛知	11 (68.8)
	岐阜	3 (18.8)
	愛知・岐阜県以外の中部地方	1 (6.3)
	中国・四国地方	1 (6.3)
3) 現在の居住地 (%)	愛知県	13 (81.3)
	岐阜県	3 (18.8)
4) 年齢 (%)	20 歳代	12 (75.0)
	30 歳代	1 (6.3)
	40 歳代	2 (12.5)
	50 歳代	1 (6.3)
5) 日本歯科衛生士会の会員歴 (%)	会員である	5 (31.3)
	会員でない	11 (68.8)
6) 研修の認知媒体 (%)	家族・友人・知人の紹介	5 (31.3)
	愛知学院大学短期大学部のホームページ	1 (6.3)
	歯科医院の紹介	9 (56.3)
	電車の中吊り広告	1 (6.3)
7) 参加理由 (%)	歯科衛生士会からの案内	1 (6.3)
	スキルの向上	13 (81.3)
	自信の取得	11 (68.8)
	新たな知識・技術の習得	10 (62.5)
	受講料無料	2 (12.5)
	勤務先の推薦	8 (50.0)
	相談可能な友人・環境づくり	1 (6.3)
	知人の勧誘	1 (6.3)
復職したいと思ったから	1 (6.3)	
	愛知学院大学（短期大学部・附属病院）の施設見学が可能のため	1 (6.3)

代 (1名 (6.3%)) となった。

(5) 日本歯科衛生士会の会員歴

会員である者が、11名 (68.8%)、会員でない者が5名 (31.3%) と会員である研修生のほうが多かった。

(6) 研修の認知媒体

「歯科医院の紹介」(9名 (52.9%)) が最も多く、次いで、「家族・友人・知人の紹介」(5名 (29.4%))、「電車の中吊り広告」、「歯科衛生士会からの案内」、「愛知学院大学短期大学部のホームページ」はいずれも (1名 (5.9%)) であった。

(7) 参加理由

「スキルの向上」(13名 (81.3%)) が最も多く、次いで、「自信の取得」(11名 (68.8%))、「新たな知識・技術の習得」(10名 (62.5%))、「勤務先の推薦」(8名 (50.0%))、「受講料無料」(2名 (12.5%))、「相談可能な友人・環境づくり」、「知人の勧誘」、「復職したいと思ったから」、「愛知学院大学 (短期大学部・附属病院) の施設見学が可能なため」はいずれも (1名 (6.3%)) であった。

2) 研修後アンケート (表5) と研修前後の評価 (表6)

研修後は、未回答者1名 (理由: 不明) を除く15名を解析対象とした。

すべての項目において、9割以上が「そう思う」、「ど

ちらかといえそう思う」と肯定的な回答であった。しかし、検討事項として、習得度、プログラムの概要に沿っているかの項目において「どちらともいえない」と回答した者がみられた。

さらに、研修前後の満足度、重要度、自信度に対する評価では、自信度において研修後に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$)。

2. 講義・実習前後の Web 質問票調査

質問票調査は、研修生16名 (回収率100%) から回答を得、調査項目に記入漏れがなかったため、すべてを解析対象とした。

1) 卒後フォローアップ研修プログラム

質問内容全9項目について、全ての講義科目で、8割以上が「そう思う」、「どちらかといえそう思う」と肯定的な回答であった (表7)。

講義・実習に対する満足度は、「歯科衛生士としての基本姿勢」、「現代歯科医療の動向・保険診療と診療報酬」、「歯科衛生過程」において講義後に有意に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.05$)。

講義・実習に対する重要度は、「歯科衛生士としての基本姿勢」において講義後に最も優位に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$)。

講義・実習に対する自信度は、「歯周基本治療時に見逃してはいけない基本知識」を除く全ての授業において講義後に有意に増加し、肯定的な変化が認められた。中でも、「歯周病予防Ⅰ」、「歯周病予防Ⅲ」、「歯周病予防Ⅳ」において、最も優位に増加した。 ($P < 0.01$) (表8)。

2) 臨地実習

愛知学院大学歯学部附属病院での臨地実習は、16名 (100%) が参加した。

研修生の希望により、「口腔衛生科」、「歯周病科」、「小児・障害者歯科」、「言語治療外来」において実習を行い、質問項目7項目において、「そう思う」、「どちらかといえそう思う」と全て肯定的な回答であった (表9)。

実習に対する満足度・重要度・自信度については、実習前後でいずれも有意差は認められなかった (表10)。

表5 研修後の評価

項目 (%)	n = 15					
	1	2	3	4	5	6
習得度	66.7	26.7	6.7	-	-	-
理解度	66.7	33.3	-	-	-	-
プログラムの概要に沿っているか	80.0	13.3	6.7	-	-	-
難易度	86.7	13.3	-	-	-	-
期間や回数の適切性	73.3	26.7	-	-	-	-
臨床で実施するか	86.7	13.3	-	-	-	-
臨床で役立つか	93.3	6.7	-	-	-	-
今後も参加したいか	80.0	20.0	-	-	-	-
誰かに勧めたいか	80.0	20.0	-	-	-	-

1: そう思う
2: どちらかといえそう思う
3: どちらともいえない
4: あまりそう思わない
5: そう思わない
*1 すべての項目において、9割以上が「そう思う」、「どちらかといえそう思う」と肯定的な回答であった。
*2 研修前後の満足度、重要度、自信度に対する評価では、自信度において研修後に増加し、肯定的な変化が認められた ($P < 0.01$)。

表6 研修前後の評価

項目	研修前		研修後		P値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
満足度	9.0	7.0-10.0	9.0	8.0-10.0	0.288
重要度	10.0	8.0-10.0	10.0	9.0-10.0	0.395
自信度	3.0**	3.0-5.0	8.0**	8.0-9.0	0.000

Wilcoxon の符号付き順位検定, ** $P < 0.01$
研修前後の比較は、未回答者1名を除く15名で実施した。

表7 相互フォローアップ研修 授業・実習後の評価

項目	a	b	c	d	e	f	g	h
習得度								
1	56.3%	50.0%	43.8%	62.5%	50.0%	68.8%	62.5%	75.0%
2	37.5%	37.5%	56.3%	37.5%	43.8%	25.0%	31.3%	25.0%
3	6.3%	6.3%	0%	0%	6.3%	6.3%	6.3%	0%
4	0%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
理解度								
1	68.8%	56.3%	75.0%	81.3%	68.8%	87.5%	81.3%	81.3%
2	31.3%	37.5%	25.0%	18.8%	31.3%	12.5%	18.8%	18.8%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
プログラムの概要に沿っているか								
1	75.0%	75.0%	75.0%	93.8%	81.3%	93.8%	87.5%	81.3%
2	25.0%	12.5%	25.0%	6.3%	18.8%	6.3%	12.5%	18.8%
3	0%	12.5%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
難易度								
1	50.0%	68.8%	62.5%	81.3%	87.5%	87.5%	87.5%	87.5%
2	50.0%	25.0%	37.5%	18.8%	12.5%	12.5%	12.5%	12.5%
3	0%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
研修時間の適切性								
1	56.3%	75.0%	75.0%	87.5%	75.0%	93.8%	81.3%	81.3%
2	31.3%	18.8%	18.8%	12.5%	12.5%	6.3%	12.5%	18.8%
3	12.5%	6.3%	6.3%	0%	6.3%	0%	6.3%	0%
4	0%	0%	0%	0%	6.3%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で実施するか								
1	68.8%	81.3%	62.5%	75.0%	93.8%	93.8%	87.5%	87.5%
2	31.3%	18.8%	31.3%	25.0%	6.3%	6.3%	12.5%	12.5%
3	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
臨床で役立つか								
1	68.8%	81.3%	75.0%	81.3%	93.8%	93.8%	87.5%	87.5%
2	18.8%	12.5%	25.0%	18.8%	6.3%	6.3%	12.5%	12.5%
3	12.5%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
今後も参加したいか								
1	68.8%	81.3%	81.3%	87.5%	87.5%	93.8%	81.3%	81.3%
2	25.0%	12.5%	18.8%	12.5%	12.5%	6.3%	18.8%	18.8%
3	6%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
誰かに勧めたいか								
1	75.0%	75.0%	81.3%	87.5%	87.5%	93.8%	81.3%	81.3%
2	25.0%	18.8%	18.8%	12.5%	12.5%	6.3%	18.8%	18.8%
3	0%	6.3%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
4	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
5	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない

a：歯科衛生士としての基本姿勢 b：歯周基本治療時に見逃してはいけない基本知識 c：現代歯科医療の動向・保険診療と診療報酬
d：歯科衛生過程 e：歯周病予防Ⅰ f：歯周病予防Ⅱ g：歯周病予防Ⅲ h：歯周病予防Ⅳ

表 8 卒後フォローアップ研修 授業・実習前後の評価

項目	授業前		授業後		P 値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
歯科衛生士としての基本姿勢					
満足度	8.0*	6.0-10.0	9.0*	8.0-10.0	0.017
重要度	8.5**	7.0-10.0	10.0**	9.0-10.0	0.007
自信度	5.0*	4.25-7.0	7.5*	6.0-8.0	0.039
歯周基本治療時に見逃してはいけない基本知識					
満足度	8.5	6.25-10.0	8.5	7.25-10.0	0.389
重要度	9.0	6.25-10.0	9.0	7.25-10.0	0.534
自信度	6.0	5.00-7.75	8.0	6.0-9.0	0.056
現代歯科医療の動向・保険診療と診療報酬					
満足度	8.5*	6.25-10.0	9.0*	7.25-10.0	0.035
重要度	8.0	7.25-10.0	9.5	8.0-10.0	0.1
自信度	5.0*	3.0-7.75	7.0*	6.0-8.75	0.016
歯科衛生過程					
満足度	9.0*	7.0-10.0	10.0*	8.25-10.0	0.039
重要度	10.0	7.25-10.0	10.0	8.25-10.0	0.317
自信度	6.0*	3.0-8.50	7.5*	6.25-9.75	0.016
歯周病予防 I					
満足度	9.5	6.25-10.0	9.5	8.0-10.0	0.07
重要度	10.0	8.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.429
自信度	6.0**	5.00-8.50	8.0**	7.0-9.75	0.008
歯周病予防 II					
満足度	10.0	8.0-10.0	10.0	9.0-10.0	0.121
重要度	10.0	8.0-10.0	10.0	9.25-10.0	0.084
自信度	6.0*	3.25-8.75	8.0*	7.00-10.0	0.013
歯周病予防 III					
満足度	10.0	8.0-10.0	9.5	8.0-10.0	0.803
重要度	10.0	8.25-10.0	10.0	8.0-10.0	0.137
自信度	6.5**	5.00-7.75	8.0**	7.00-9.00	0.005
歯周病予防 IV					
満足度	10.0	8.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.18
重要度	10.0	8.0-10.0	10.0	8.0-10.0	1.0
自信度	7.0**	6.0-8.0	8.0**	8.0-9.75	0.003

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $p < 0.05$, ** $p < 0.01$

表9 臨地実習後の評価

項目	a	b	c	d	e
施設（科）の選択					
1	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
2	0%	0%	-	0%	0%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
習得度					
1	72.7%	25.0%	-	100.0%	0%
2	27.3%	75.0%	-	0%	0%
3	0%	0%	-	0%	100%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
理解度					
1	81.8%	50.0%	-	100.0%	0%
2	18.2%	50.0%	-	0%	100%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
難易度					
1	100.0%	50.0%	-	100.0%	0%
2	0%	50.0%	-	0%	100%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
研修時間の適切性					
1	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
2	0%	0%	-	0%	0%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
今後の業務で役立つか					
1	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
2	0%	0%	-	0%	0%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%
臨床で実施したいか					
1	100.0%	100.0%	-	100.0%	100.0%
2	0%	0%	-	0%	0%
3	0%	0%	-	0%	0%
4	0%	0%	-	0%	0%
5	0%	0%	-	0%	0%

1：そう思う 2：どちらかといえばそう思う 3：どちらともいえない 4：あまりそう思わない 5：そう思わない
a：口腔衛生科 b：歯周病科 c：歯内治療科 d：小児・障害者歯科 e：言語治療外来

表 10 臨地実習前後の評価

項目	授業前		授業後		P 値
	中央値	四分位範囲	中央値	四分位範囲	
口腔衛生科					
満足度	10.0	6.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.18
重要度	9.0	6.0-10.0	10.0	8.0-10.0	0.131
自信度	7.0	5.0-10.0	8.0	7.0-9.0	0.311
歯周病科					
満足度	8.5	7.25-9.75	9.0	9.0-9.75	0.257
重要度	9.0	8.25-9.75	10.0	9.25-10.0	0.083
自信度	4.5	3.25-8.0	7.5	7.0-9.50	0.068
歯内治療科					
満足度	-	-	-	-	-
重要度	-	-	-	-	-
自信度	-	-	-	-	-
小児・障害者歯科					
満足度	10.0	-	10.0	-	-
重要度	10.0	-	10.0	-	-
自信度	5.0	-	10.0	-	-
言語治療外来					
満足度	10.0	-	10.0	-	-
重要度	9.0	-	10.0	-	-
自信度	9.0	-	9.0	-	-

Wilcoxon の符号付き順位検定, * $p < 0.05$, ** $p < 0.01$

研修後の感想

- ・臨床ではなかなか聞くことができないような手技や知識などをたくさん教えていただき、今後のメンテナンスや治療に活かしていくことができると思います。
- ・勉強になりました。
- ・とても勉強になりました。明日からの臨床では是非実践していきたいです。
- ・施設や器具など充実しているなかで、先生方の熱心な指導のもとに学ぶことが出来て良かったです。自分自身のモチベーションもアップしたと思います。早速実践しようと思うカリキュラムばかりでした。
- ・開催時期が冬場で、実習時や特に教室移動の際の半袖は寒かったです。カーディガンや長袖のインナーなどが着られるといいなと思いました。
- ・もっと学びたいことがたくさんあるので、また参加したいです。
- ・とっても良かったです。
- ・どの先生も親身になってアドバイスしてくださってとても有難かったです。ぜひ職場に持ち帰り実践したいと思います。ありがとうございました。
- ・ためになる講義・実習を無料で受講させていただいたこと、実習の準備や片付けを先生方が全て行ってくださり時間を充分学びに使わせていただけたこと、感謝します。ありがとうございました。
- ・四日間臨床に活かされそうなことたくさん学べてとてもいい経験になりました！ありがとうございました！
- ・先生も親身になって教えてくれて嬉しかったです。研修を終えて、始まる前よりも自信ができました。ありがとうございました。
- ・ユニークな先生方でわかりやすい講義でした。また来年も勉強しに行きたいです。
- ・今回学んだことを、臨床でいかしていきたいです
- ・わかりやすかったです。有難う御座いました！
- ・普段疑問に思っていることを知れたのでとても参考になりました。臨床で活用していこうと思います。
- ・とても身についたと思う。

- ・色々試して患者さんに合わせて指導に使用したい。
 - ・鼻用洗浄器は、私自身が慢性の副鼻腔炎なので、使用して改善出来るようであれば、患者さんに勧めたいと思った。口とビテープは、実際使ってみました。肌荒れすることなく、快適に睡眠出来た。起床時の口腔内の乾燥が少ないような気がします。歯ブラシ、歯間ブラシ、フロスや歯磨剤も試してみたいと思ってたものがたくさん入っていたので、用途にあわせて患者指導に取り入れたいと思った。
 - ・鼻うがいや上咽頭洗浄はやったことがないのでこの機会にやってみようと思いました。資料も今後活用していきたいです。
 - ・気になっていた商品もあったのでありがたかったです。
-

卒後フォローアップ研修講義後の感想

歯科衛生士としての基本姿勢

- ・歯科衛生士の需要や背景を知ることができました。自分の歯科衛生士という職種について見直す機会になったと思います。
- ・学校では学べない事を学ぶことが出来て良かったです。まだまだ長縄先生講義が聞きたかったです。
- ・学校では教えてくれない現状を知ることができ、今後の衛生士人生を考えるきっかけになりました。
- ・内容は理解しやすかったので、分からなかったことに対して自分で調べようと思いました。

歯周基本治療時に見逃してはいけない基本知識

- ・患者さんの服薬を確認して治療に取り組みたい。
- ・臨床に役立つ話が聞けました。ありがとうございます。
- ・理解しやすい内容だったので、足りない部分を自主学習で補おうと思います。

現代歯科医療の動向 保険診療と診療報酬

- ・とても理解しやすく、臨床の現場でとても役に立ちそうな内容だと思いました。
- ・自分の仕事と診療点数。見合ったものにしていけるように努力したい。
- ・歯科衛生士が取れる点数がたくさんあることが分かりました。ありがとうございます。
- ・臨床で身近なところを教えて頂けてよかったです。
- ・臨床の場で分からなかったことを今回理解することができました。

歯科衛生過程

- ・今後のメンテナンスで実践していきたいと思います。
- ・明日から SOAP の記入を臨床現場で行っていこうと思いました。
- ・明日の臨床から出来るだけ使えるようにしていきたい。
- ・明日から、SOAP 実践したいと思いました。
- ・明日から SOAP を実践してみようと思いました。
- ・理解しやすい内容でした。自分が苦手な範囲なので少しずつ意識して身につけていきたいです。

歯周病予防 I

- ・明日からの臨床時にポジショニングを考えてブローピングしていきたい。
- ・忘れかけていた内容をしっかりと理解することが出来ました。学生時代よりも真剣に取り組むことが出来ました。
- ・教科書とは違う臨床的な方法でとても参考になりました。とても理解もしやすかったです。

歯周病予防 II

- ・ポジジョンを考えて明日からの仕事に活かす。
- ・顎模型を実際使って実習出来たので、本当に良かったです。
- ・最後のスケーリングの練習が難しかったですが、ポイントを教えて頂いたのでこれから生かしたいです。
- ・わかりやすかったです！
- ・模型上での実習で見え方など理解しながらできました。臨床で思い出して実践しようと思います。

歯周病予防 III

- ・明日からの臨床で実践したい。
- ・チップの形状を理解することが最も重要であることがわかりました。明日から実践します。
- ・超音波スケーラーは普段一番よく使うので操作方法からメンテナンスまで教えて頂けてよかったです。
- ・普段行なっている操作の確認ができた。普段使用しないものの使用方法も知れたのでよかった。

歯周病予防 IV

- ・明日からの臨床に役立つ内容でした。ありがとうございます。
 - ・返信が遅れてすみません。あつという間の研修でした。とても勉強になりました。早速実践しています。ありがとうございます。
 - ・普段はブラシかカップしか使っていなかったで他のものも使えて楽しかったです。
 - ・アルミ箔の実験がとてもわかりやすかった！
 - ・普段使用しない物の効果、普段使っている物の効果を理解できた。
-

小児歯科障害者歯科

・先生、衛生士さんともとても親切に対応してくださりました。

口腔衛生科

・1時間のチェアタイムをどう進めていくのか勉強になりました。業務記録の書き方や会話の内容を臨床でも参考にしたいです。

言語治療外来

・患者さんそれぞれによって発達状態が違うことに驚きました。子供との会話の仕方など普段から活かせることも学ぶことができ、とてもいい経験ができました。分からないことは勉強して理解していこうと思います。

歯周病科

・直接先生から指導ただけて貴重な時間となりました。ありがとうございました。
